残る・消えゆく

地名のはなし

十五

はね坂（下米田町西脇）

愛宕山（通称、天狗山）

「はね坂」のはなし

下米田町西脇に「はね坂」があり、次のような話が伝えられています。

戦国時代の末、森山の「愛宕山（通称、天狗山）」の砦（とりで）に居住していた毛利勘右衛門は、自分の領内に住む新妻に横恋慕し、自分の女になるように命じましたが、彼女は従いませんでした。

怒った勘右衛門は新妻のお尻にたいまつをくくり付け、それに火を付けて中屋敷（下米田町西脇）へ行く坂道をはって登らせました。

新妻は熱さにもだえて、足をぴんぴん跳ねながら坂を登りました。このことから、村人はこの坂を「はね坂」と呼ぶようになりました。

◎**毛利勘右衛門**：森山町の愛宕山に砦を築き、川合、西脇、西川辺あたりを支配していたが、後に、肥田玄蕃允に滅ぼされた。

表紙の写真
くらし体験講座「お茶摘み体験」

▲新芽を摘む参加者

八十八夜を迎えた先月３日、文化の森でくらし体験講座「お茶摘み体験」が行われました。

昔から、この日に摘んだお茶は上等なものとされ、この日にお茶を飲むと長生きするとも言われています。

日本の伝統に触れてもらおうと企画され、生活体験ボランティアの指導により、慣れない手つきながらも、新芽を次々に摘み取っていきました。参加者の中には、童謡「茶摘み」を口ずさみながら摘む人もいました。

季節のひとこま

ポピー畑　本郷町　５月９日撮影

■編集・発行　〒505-8606　岐阜県美濃加茂市太田町 3431－1　総務部市政情報課広報係
TEL：（0574）25-2111（代表）　FAX：（0574）28-1290
URL：http://www.city.minokamo.gifu.jp　E-mail：kouhou@city.minokamo.lg.jp

この広報紙は再生紙を使用しています。